

## 平成23年度 鬼無里公民館運営審議会 会議録

- 1 日 時 平成24年3月9日（金） 午後2時
- 2 場 所 鬼無里公民館 2階 講義室
- 3 出席者
  - ・ 鬼無里公民館運営審議会委員（5名）
  - ・ 鬼無里公民館分館長（2名）
  - ・ 事務局（2名）
- 4 傍聴人 なし
- 5 審議事項
  - ・ 平成23年度鬼無里公民館事業報告について
- 6 審議内容

会 長 平成23年度鬼無里公民館事業報告について説明を求める。

事務局 <説明>

会 長 事業報告について質問、意見を願います。

委 員 中学校では、公民館事業（野球・ソフトボール大会、運動会、文化祭、福祉と人権の集い）に参加し、地域との交流を推進している。今後も、地区の行事には積極的に参加する。中学校では、地元の人を講師に各種の取り組み（きのこのこま打ち、麻づくりなど）を実施しているの、公民館でも協力をお願いしたい。

会 長 のびのび子育て学級は、毎週火曜日、年45回実施し、発育相談、世代間交流など内容が充実している。

野球大会の参加チームが減少し3チームになったが、今後の運営について伺う。

事務局 野球大会について、来年年度は、70回で歴史、伝統のある大会である。今後も、スポーツ協会、早起き野球連盟とも連携、協議し、大会を継続し盛り上げたい。

委 員 福祉と人権の集いは、社協と共催で、チャリティバザー、記念講演、小中学生の作文発表などを実施し、参加者も多く好評であった。特に、福祉と人権についての小中学生の作文発表はすばらしかった。

高齢者を対象にした、おでやれくらぶは、私自身も参加しているが、健康食づくり、介護予防、寄せ植え、サンクラフトづくりなど、高齢者が関心のあるテーマをはじめ、多種多様な講座内容で、定員を超えた参加があり好評だった。

- 事務局 本年年度の福祉と人権の集いの記念講演は、ギター・フルート奏者・落語家の濱崎隆氏に依頼したが、今後の記念講演のあり方を検討したい。
- 委員 鬼無里寺子屋塾の謡曲講座と古文書解読講座は、長野郷土史研究会鬼無里支部と共催で実施しているが、参加者が少なく、実施方法・内容の検討が必要。
- 分館長 地域ものづくり講座で、各分館主催でしめ縄づくり教室を実施しているが、内容が難しくなり、初心者が参加しやすい、容易にできる内容も検討しては。
- 会長 成人式の出席者23名とあるが、内訳は。
- 事務局 成人対象者12名、参加者10名、来賓スタッフ13名。  
対象者は少ないが、新成人全員から大人としての自覚や将来の夢などを発表し、整然とした真摯な式典となった。
- 会長 ほかに意見等がないようなので、以上で審議を終了する。

(終了時間 午後3時50分)